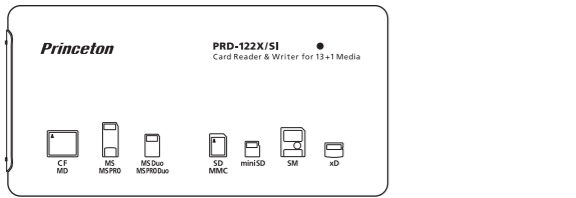




USB2.0&USB1.1 13+1メディア対応 カードリーダー/ライター PRD-122X ユーザーズガイド



※本製品を梱包しているパッケージには、保証書が印刷されています。 ※本製品の修理の依頼に必要になりますので、大切に保管してください。保証書の再発行はいたしません。

仕様

対応機種	USBポートを標準搭載したDOS/V対応パソコンおよび NEC PC-98NXシリーズ Apple Macintoshシリーズ*
対応OS	Windows XP/2000 (SP4以降) /Me/98SE** Mac OS 9.0.4～9.2.2**、X 10.1.3以降
インターフェイス	USB2.0/1.1
データ転送速度 (理論値)	USB2.0：最大480Mbps USB1.1：最大12Mbps
電源	USBバスパワーで動作
電源電圧	DC5V (USBコネクタより給電)
消費電流	最大500mA
対応メディア	コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディア、メモリスティック、メモリスティック PRO、メモリスティック Duo、メモリスティック PRO Duo、SDメモリーカード、miniSDカード、マルチメディアカード、RS-MMC、microSD (TransFlash)**、xDピクチャーカード、xDピクチャーカードTypeM
本体サイズ (W×D×H)	89.9×45.8×15.1mm
本体重量	約42g
付属ケーブル	約100cm

※1：USB2.0の動作は、パソコン本体にUSB2.0ポートが標準搭載されている必要があります。 USB1.1環境ではUSB1.1のデバイスとして動作します。 USB2.0対応はWindows XP (SP1以降) /2000 (SP4以降) のみ、およびMac OS X 10.2.7以降のみの対応。 ※2：ドライバソフトが必要です。弊社ホームページよりダウンロードしてください。 ※3：ご使用の際には別途交換アダプタが必要になります。

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」 <http://www.princeton.co.jp/support/registration/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。 ※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

特長

- 1台で13+1種類のメディア対応。 ミニメディア®もダイレクトにリード&ライト可能。 ※microSD (TransFlash) は別途アダプタが必要です。
- 4つのスロットを同時使用可能。メディア間のデータ交換も可能。 ※コンパクトフラッシュとマイクロドライブは同時に使用できません。 ※スマートメディアとxDピクチャーカードは同時に使用できません。 ※SDメモリーカード、miniSDカード、microSD (TransFlash)、マルチメディアカード、RS-MMC は同時に使用できません。 ※メモリスティック、メモリスティック PRO、メモリスティック Duo、メモリスティック PRO Duoは同時に使用できません。
- USB2.0対応で高速データ転送可能。 デジカメ画像や動画などの大容量のデータをストレスなく転送可能。 SDメモリーカードのハイスピードモードに対応。
- USBマストレージ規格対応、ドライバ不要ですぐ使用可能。(Windows XP/2000 SP4以降/Me、Mac OS X以降ではドライバのインストールが不要。)
- メモリスティック PROの高速転送機能に対応。
- 回転式の縦置きスタンド搭載で、設置場所を選びません。

同梱品

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

本体	-----]
USBケーブル	-----]
ユーザーズガイド	-----]

※本製品を梱包しているパッケージには、保証書が印刷されています。 ※本製品の修理の依頼に必要になりますので、大切に保管してください。保証書の再発行はいたしません。

対応メディア

コンパクトフラッシュ™(3.3V) ^{※1}	8MB～4GB
マイクロドライブ ^{※1} ^{※2}	340MB～4GB
SDメモリーカード ^{※3}	16MB～2GB
miniSDカード ^{※3}	16～512MB
microSD (TransFlash) ^{※3} ^{※4}	32～256MB
マルチメディアカード ^{※3}	16～512MB
RS-MMC ^{※3}	16～512MB
メモリスティック ^{※5}	16～128MB
メモリスティック PRO ^{※5}	256MB～2GB
メモリスティック Duo ^{※5}	16～128MB
メモリスティック PRO Duo ^{※5}	256MB～2GB
スマートメディア™ ^{※6} ^{※7}	16～128MB
xDピクチャーカード™ ^{※7}	16～512MB
xDピクチャーカード™ TypeM ^{※7}	256MB～1GB

※本製品はスタンバイ、休止、スリープモードには対応していません。 ※本製品は各メディアのID機能、著作権保護機能、マジックゲート機能には対応していません。 ※デジタルカメラや携帯電話などの機器で使用するメディアを本製品でフォーマットすると、データが正常に読み出せなくなる場合があります。ご使用になる機器でフォーマットしてからご使用ください。

※1：コンパクトフラッシュとマイクロドライブは同時に使用できません。 ※2：マイクロドライブは消費電力が大きいため、接続するパソコン、USBハブ等によっては供給電力が不足し、使用できない場合があります。 ※3：マルチメディアカード、SDカード、miniSDカード、RS-MMC、microSD (TransFlash)は同時に使用できません。 ※4：メディア専用のアダプタをご利用ください。 ※5：メモリスティック、メモリスティック Duo、メモリスティック PRO、メモリスティック PRO Duo は同時に使用できません。 ※6：5VメディアとID付きのスマートメディアのID機能には対応していません。 ※7：スマートメディアとxDピクチャーカードは同時に使用できません。

対応機種

USBポートを標準搭載する以下の機種
・DOS/V(OADG仕様)対応パソコンおよびNEC PC98-NXシリーズ
・Apple Macintoshシリーズ

※USB2.0の転送速度でご使用になるにはUSB2.0に対応したパソコン環境が必要になります。
USB1.1環境ではUSB1.1機器にて動作します。
Mac OSでのUSB2.0対応は、Mac OS X10.2.7以降のみ対応。
※USBポートを装備し1つ以上の空きがあること。

注意

・USBハブに本製品を接続する場合は、必ずUSBハブにAC アダプタを付けて電源を供給してください。
・ご利用の環境によっては、USBハブに接続すると正常に認識されない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに接続してください。
・パソコンのシステムボード・スタンバイ・スリープ機能には対応していませんので、使用しないでください。

対応OS

Windows XP / 2000 (SP4以降) / Me / 98SE*
Mac OS 9.0.4～9.2.2*、Mac OS X 10.1.3以降

※Windows98SEおよびMac OS 9.0.4～9.2.2を使用する場合ドライバのインストールが必要になります。

Windows 98SEおよびMac OS 9.0.4～9.2.2では、裏面「ドライバのインストール」をよくお読みいただき、使用する前にドライバをインストールしてください。

ドライバのダウンロード

本製品のドライバは、下記弊社ホームページからダウンロードしてください。
弊社ホームページアドレス <http://www.princeton.co.jp/>

使用上のご注意




本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全上のご注意

本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要となきすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。
本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

図記号の意味

-  注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）
-  行為を禁止する記号（⊘の中や近くに禁止内容が描かれています。）
-  行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

警告

- 万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用したり、パソコンに接続しないでください。
 - 煙が出ている、変な匂いがするなど異常のとき。
 - 内部に水や金属物が入ってしまったとき。
 - 落したり、破損したとき。

このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

この機器を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。

- この機器を水などの液体で濡らさないでください。感電や故障の原因になります。

- 浴室等、湿気の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。

- メモリアカードスロットには異物を挿入しないでください。火災、感電、故障の原因になります。

注意

- 直射日光やストーブのような発熱器具の近くなど、高温になるところに放置すると、変形や変質をまねくため、ご注意ください。
- 次のような場所には置かないでください。火災、感電、けがの原因になることがあります。
 - 湿気やほこりが多い場所
 - ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所
 - 調理台や加湿器のそばなどの油煙や湯気があたる場所

- 汚れがひどい場合は、中性洗剤等で拭き取ってください。シンナーやベンジンなどは、絶対に使わないでください。

- 対応メモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や火災の原因となります。

●保存した記憶内容の損害および二次的損害については、当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
●メモリーカードに記録されている情報は、本製品またはメモリーカード自体の故障・破壊・消失に備えて、定期的にバックアップを取ることをお勧めいたします。
●メモリーカードのフォーマットを行うと、記録されている情報が全てなくなります。メモリーカード内の情報を良く確認し、十分注意してフォーマットを行ってください。
●メモリーカードの端子部に直接触れたり、むやみに異物を接触させないでください。損傷や汚れによりデータが正常に読み出せなくなる恐れがあります。また、静電気や使用時の接触不良によりデータが消失する場合がございます。

- 汚れがひどい場合は、中性洗剤等で拭き取ってください。シンナーやベンジンなどは、絶対に使わないでください。

- 対応メモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や火災の原因となります。

メモリアカードおよびデータの取り扱いに関するご注意
●保存した記憶内容の損害および二次的損害については、当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。 ●メモリーカードに記録されている情報は、本製品またはメモリーカード自体の故障・破壊・消失に備えて、定期的にバックアップを取ることをお勧めいたします。 ●メモリーカードのフォーマットを行うと、記録されている情報が全てなくなります。メモリーカード内の情報を良く確認し、十分注意してフォーマットを行ってください。 ●メモリーカードの端子部に直接触れたり、むやみに異物を接触させないでください。損傷や汚れによりデータが正常に読み出せなくなる恐れがあります。また、静電気や使用時の接触不良によりデータが消失する場合がございます。
データの書き込みおよび読み込み中は、下記のことをお守りください。 内部データが破壊されたり、消失する恐れがあります。 ●パソコンの電源を切らない。 ●本製品やメモリーカードにむやみに振動・衝撃を与えたりしない。 ●メモリーカードを引き抜かない。 ●本製品をパソコンから取り外さない。

製品保証に関して

・万一、製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断完了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。

・保証の対象となる部分は製品のハードウェア部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
・本製品の故障また使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

・当社は商品どうしの互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、黙示的にも明示的にもいかなる保証も行っておりません。また販売した商品に関連して発生した下記のような障害および損失についても、当社は一切の責任を負わないものといたします。

・一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良ではない限り、返品または交換はできません。各機器には対応機種があり、ご購入時にご案内していますのでよく確認下さい。対応機種間違いによる返品はできませんのであらかじめご了承下さい。

免責事項

■保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。
・保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
・設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
・輸送・落下・衝撃など、お取り扱いが不適切なために生じた故障・損傷。
・お客様の責に帰すべき事由により生じた機能に影響のない外観上の損傷。
・火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天地異変、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
・接続しているほかの機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷。
・お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障・損傷。
・お客様の故意または重大過失により生じた故障・損傷。
・ユーザーズガイド記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
・弊社もしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換・修理・調整・改造を施した場合。
・譲渡により製品を入手した場合。

■お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接・間接の損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用(人件費、交通費、復旧費)等、一切の保証は致しかねます。またそれらは限定保証の明記がされていない場合であっても(契約、不法行為等法理論の如何を問わず)責任を負いかねます。

■製品を運用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい

■購入された当社製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害(経済的、時間的、業務的、精神的等)のうち、直接・間接的に発生する可能性のあるいかなる逸失利益、損害につきましては、当社に故意または重大なる過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超えて責任を負うものではありません。

■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器として使用してください。医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。万一、これら設備や機器などに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、一切の責任を負いかねます。

■本製品は日本国内仕様です。日本国内での仕様に関し、一切の責任を負いかねます。

■本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

製品修理に関して

・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させて頂きます。
・動作確認作業中及び修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。
・お客様に商品が到着した日から1週間以内、お客様より当社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社側の認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。
・修理品に関しては「製品保証書」を必ず同梱し、下記「お問い合わせについて」に記入された住所までご送付ください。
・製造中止等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。
・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料を頂く場合がございますので予めご了承ください。
・お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。
・サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させて頂く場合がございますのであらかじめご了承下さい。

修理／お問い合わせについて

テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先
テクニカルサポート
〒101-0032 東京都千代田区若本町3-9-5 KALビル 3F プリンストンテクノロジー株式会社 テクニカルサポート課
フリーダイヤル：0120-262-686
(受付:月曜日から金曜日の 9:00～12:00、13:00～17:00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)
Webからのお問い合わせ ： http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html

プリンストンテクノロジー 株式会社

●本書の著作権はプリンストンテクノロジー株式会社にあります。
●本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することを断じます。
●本書の仕様および写真は、予告なく変更される場合があります。
●本書の内容は予告なく変更されることがあります。
●本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万が一不審な点、誤り、記載漏れなど気づきの点がございましたら、販売店までご連絡願います。
●本書の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。
●本書は「外国為替及び外国貿易法」の規定により、権利帰属を請求する場合があります。
●日本国外へ持ち出す際には、日本政府への輸出許可などの手続きが必要になる場合があります。
●Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。
●Apple、MacintoshおよびMac OSは米国Apple Computerの登録商標です。
●miniSD™、miniSDカードは、SD Card Associationの商標です。
●SDロゴは商標です。
●メモリスティック™、マジックゲート™、「メモリスティック PRO」、「メモリスティック Duo」、「メモリスティック PRO Duo」はソニー株式会社の商標です。
●スマートメディアは (株) 東芝の商標です。
●Compact Flash™は、SanDisk Corp.の商標です。
●xDピクチャーカードは、富士フイルム (株) の商標です。
●マルチメディアカードはドイツのInfineon Technologies AG社の登録商標です。
●その他、本製品および本書に記載されている会社名は、各社の商標または登録商標です。ただし本書では TM、® などのマークは記載しておりません。

使用する前に

Windows 98SEでご使用の場合

ドライバのインストールが必要です

(本製品にはドライバソフトは同梱されていません。)

「ドライバのインストール」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
ドライバをインストールする前に本製品をUSBポートに接続しないでください。
ドライバをインストールする前にパソコンに接続すると、[新しいハードウェアの追加ウィザード]が起動しますが、表示されるウィンドウのキャンセルボタンをクリックしてください。

Windows XP、2000(SP4以降)、Meでご使用の場合

ドライバのインストールは不要です。
すぐに本製品を使用することができます。「Windowsで使用する」を参考に、正しくご使用ください。

Mac OS 9.0.4~9.2.2でご使用の場合

ドライバのインストールが必要です

(本製品にはドライバソフトは同梱されていません。)

「ドライバのインストール」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
ドライバをインストールする前に本製品をUSBポートに接続しないでください。

Mac OS X 10.1.3以降でご使用の場合

ドライバのインストールは不要です。
すぐに本製品を使用することができます。「Macintoshで使用する」を参考に、正しくご使用ください。

ドライバのインストール

本製品をパソコンに接続する前に、弊社ホームページから本製品のドライバをダウンロードしてください。

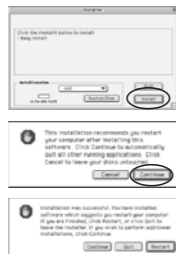
弊社ホームページアドレス <http://www.princeton.co.jp/>
ドライバをダウンロードしたら、下記の手順に従って正しくインストールを行ってください。

Windows 98SEでご使用の場合

- 弊社ホームページ <http://www.princeton.co.jp/> にアクセスして、ドライバファイル「PRD-122X2 Win9x Driver.EXE」をダウンロードしてください。
- ダウンロードした「PRD-122X2 Win9x Driver.EXE」をダブルクリックしてファイルを解凍します。(通常は、Cドライブに「PRD-122X2 Win9x Driver」フォルダが作成されます。解凍先を指定する場合は、解凍時に任意のディレクトリを指定してください。)
- PRD-122X2 Driverフォルダを開き、「setup.exe」をダブルクリックします。
- 以降、画面の表示にしたがってインストールを進めてください。
- インストールが終了したら、画面の指示に従ってパソコンを再起動してください。

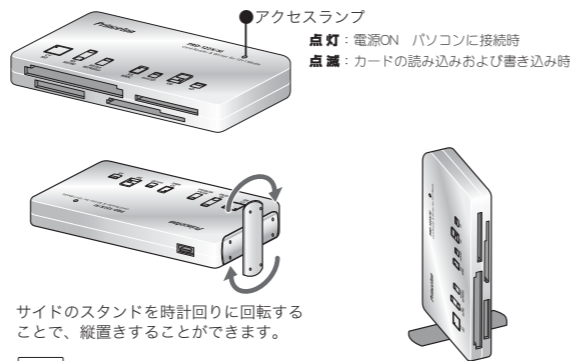
Mac OS 9.0.4~9.2.2でご使用の場合

- 弊社ホームページ <http://www.princeton.co.jp/> にアクセスして、ドライバファイル「PRD-122X2 Mac OS 9x Driver.sit」をダウンロードしてください。
- ダウンロードした「PRD-122X2 Mac OS 9x Driver.sit」をダブルクリックすると、デスクトップに「PRD-122X2 Mac OS 9x Driver」フォルダが作成されます。
- 「PRD-122X2 Mac OS 9x Driver」フォルダを開き、「Installer」をダブルクリックします。ダイアログが表示されますので、「Install」ボタンをクリックします。
- 次の画面で、「Continue」ボタンを押してインストールを開始します。
- インストールが終了したら、「Restart」ボタンを押してパソコンを再起動してください。



本体の使い方

※イラストはPRD-122XSIの場合です。



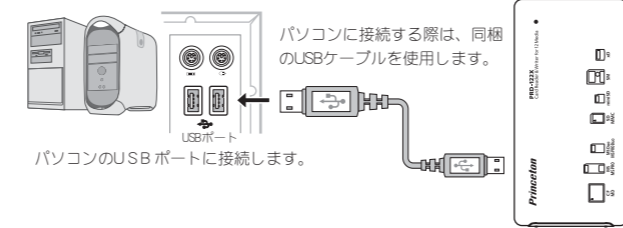
サイドのスタンドを時計回りに回転することで、縦置きすることができます。

注意
スタンドは必ず時計回り(右回り)に回してください。

パソコンへの接続

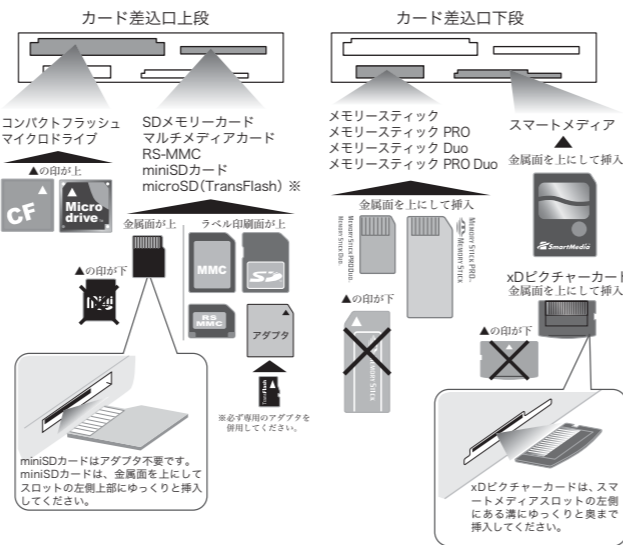
注意
・本製品を使用する際は、必ずパソコンの電源をONにしてOSが起動処理完了後、本製品を接続してください。
・USBハブに本製品を接続する場合は、必ずUSBハブにACアダプタを付けて電源を供給してください。
・ご利用の環境によっては、USBハブに接続すると正常に認識されない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに接続してください。

ご使用のデスクトップパソコンまたはノートパソコンのUSBポートに、同梱のUSBケーブルで接続します。



メモリーカードについて

メモリーカードを使用する際は、矢印の印字されている面を上にして、奥までしっかりと挿入してください。



4つのスロットを同時使用可能。
メディア間のデータ交換が可能です。

- ※コンパクトフラッシュとマイクロドライブは同時に使用できません。
- ※SDメモリーカード、miniSDカード、microSD (TransFlash)、マルチメディアカード、RS-MMCは同時に使用できません。
- ※メモリスティック、メモリスティック PRO、メモリスティック Duo、メモリスティック PRO Duoは同時に使用できません。
- ※スマートメディアとxDピクチャーカードは同時に使用できません。

Windowsで使用する

取り付け方

本製品を付属のUSBケーブルを使って、パソコンの利用可能なUSBポートに接続すると、パソコンは本製品を新しいデバイスとして自動的に認識します。

注意

※ハードウェアの認識には数分かかる場合があります。完全に終了するまでは、絶対に本製品を取り外したり、メモリーカードを挿入したりしないでください。むやみにキーを押したり、他のプログラムなども起動しないでください。システムのトラブルを招く場合があります。

※デフラグ、スピードディスクなどのディスク最適化ツールはなるべく使わないでください。メディアの書き込み可能回数が著しく低下します。

使用方法

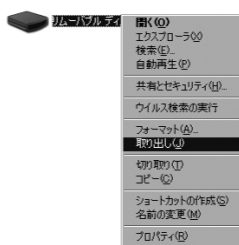
- 本製品を、パソコンに接続します。
- メモリーカードを水平にして、本製品に挿入します。斜めに入れないよう、ご注意ください。
- エクスプローラで【マイコンピュータ】を開きます。
- リムーバブルディスクのアイコンをダブルクリックします。
- メモリーカードに保存されている画像やファイルを、パソコンのハードディスクに保存されている画像やファイルと同じように利用できます。

注意

※アクセラランプが点滅している間は、メモリーカードを抜き差ししたり、本製品をUSBポートから取り外したりしないでください。データやメディアが破損したり、システムのトラブルを招く場合があります。本製品は、省電力モード(スリープ・サスペンド・スタンバイ)には対応していません。パソコン本体を省電力モードにする前に、メモリーカードを取り外してください。本製品を接続中に上記のモードになった場合は、復帰後に一度、USBポートから抜き、再度接続してからご使用ください。

メモリーカードの取り外し方

- メモリーカード内のファイルをすべて閉じます。
- 「マイコンピュータ」で、リムーバブルディスクのアイコンを選択してください。
- アイコン上で右クリックして、表示されるポップアップメニューの中から、「取り出し」を選んでください。
- しばらくしてアクセラランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを取り外してください。



本製品の取り外し方

注意

アクセラランプが点滅している間は、メモリーカードを抜き差ししたり、本製品をUSBポートから取り外したりしないでください。アクセス中に、本製品からメモリーカードを取り出すと、データが破壊・消失する恐れがあります。

Windows XP/2000 (SP4以降) /Meの場合

- タスクバーのアイコンを右クリックして[ハードウェアの安全な取り出し]を実行します。
- ダイアログの指示に従って、[ハードウェアデバイス]から本製品を選択して、[停止]ボタンを押します。
- ディスクを安全に取り外せることを確認するダイアログが表示されたら、本製品を取り外します。

Windows 98SEの場合

アクセラランプが点滅していないことを確認してから取り外してください。

Macintoshで使用する

取り付け方

本製品を付属のUSBケーブルを使って、パソコンの利用可能なUSBポートに接続すると、パソコンは本製品を新しいデバイスとして自動的に認識します。

使用方法

- 本製品にメモリーカードを挿入すると、デスクトップにメモリーカードをあらわすアイコンが表示されます。
- 表示されたアイコンをダブルクリックします。
- メモリーカードに保存されている画像やファイルを、パソコンのハードディスクに保存されている画像やファイルと同じように利用できます。



アイコン表示例

メモリーカードの取り外し方

- メモリーカード内のファイルをすべて閉じます。
- メモリーカードのアイコンを「ゴミ箱」または「取り出し」にドラッグ&ドロップします。OSのバージョンによってはメッセージが表示されますので、[OK] ボタンを押してダイアログを閉じてください。
- アクセラランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを取り外してください。



注意

アクセラランプが点滅している間は、メモリーカードを抜き差ししたり、本製品をUSBポートから取り外したりしないでください。アクセス中に、本製品からメモリーカードを取り出すと、データが破壊・消失する恐れがあります。

本製品の取り外し方

- メモリーカード内のファイルをすべて閉じます。
- 本製品からメモリーカードをすべて取り出してください。
- 本製品を取り外します。

トラブルシューティング

本製品が動作しない。 ドライバやメモリーカードを認識しない。	パソコンを再起動してから、もう一度試してみてください。 USBコネクタが正しく接続されているか確認してください。 Windows98SEでは、ドライバのインストールが必要です。
ドライブが使えない。 記録したデータが壊れている。	メディアのフォーマットが、ご利用のOSに対応しているかご確認ください。 メディアをフォーマットしてください。(書き込まれているデータはすべて消去されます)
USBハブに接続すると認識しない、またはUSBハブを使用中に突然認識しなくなった、またはUSBハブに接続するポートを変えると認識しなくなった。	本製品をパソコン本体に直接接続してみてください。 OSのバージョンによっては、接続するポートを変えるためにドライバをインストールする必要があります場合もあります。
USBハブに別のUSBデバイスを接続したら、本製品が認識されなくなった、または本製品が使用できなくなった。	本製品をパソコン本体に直接接続してみてください。 USBハブにACアダプタを接続して使用してみてください。 USBハブに接続するUSBデバイスの数を減らしてみてください。 多数のUSBデバイスをパソコン本体からの電力供給だけで使用しようとする、本製品への電力供給が不足し、正常に動作できない場合があります。
タスクバーに「高速ではないUSBハブに接続している高速USBデバイス」と表示される。	USB2.0対応の機器を、パソコン標準搭載のUSB1.1のポートに接続した際に表示されるメッセージです。このメッセージは、OS (Windows)側の仕様により表示されるメッセージになりますので、使用上、特に問題はございません。そのメッセージを×印で閉じた上で、そのままご利用ください。 転送速度はパソコン標準搭載のUSB1.1のポートに依存するため、USB2.0対応の機器をUSB1.1のポートに接続しても、USB1.1の速さになります。USB2.0の動作をさせる場合には、USBポート側もUSB2.0対応である必要があります。